ハロン湾でのJICA草の根プロジェクト

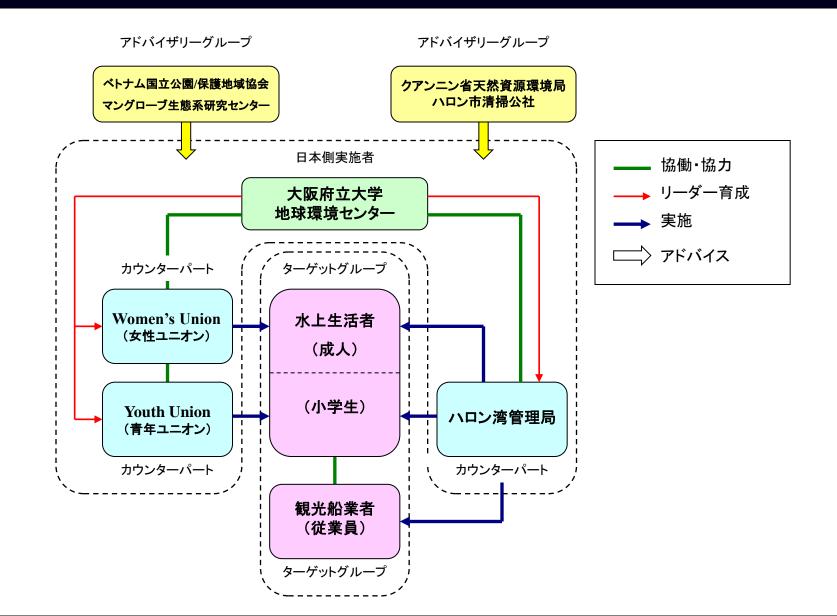
- 期間:2009年10月~2012年9月(3年間)
- 予算総額:約5,000万円
- 目的:ハロン湾周辺で持続可能な社会が構築され、 ハロン湾の環境が向上する
- 対象グループ:水上コミュニティー、観光船



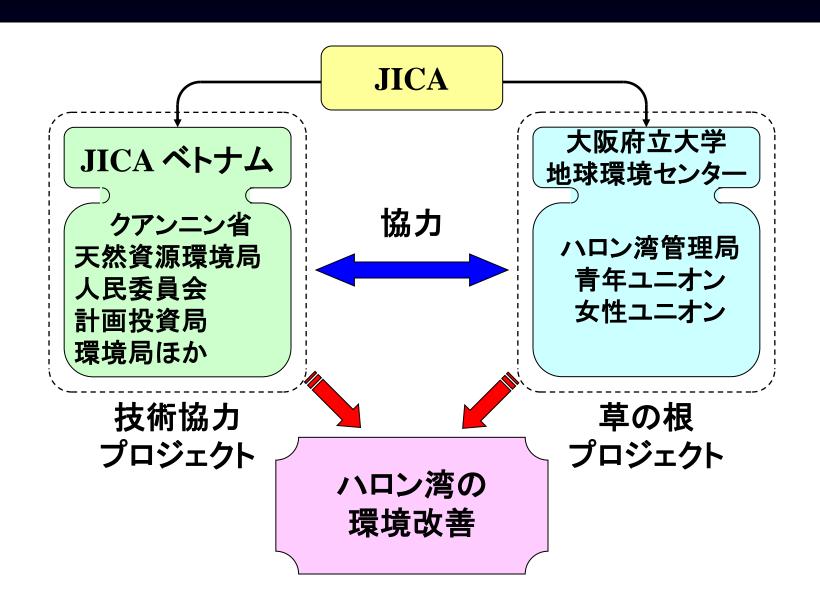
- 1. 住民参加型ゴミ実態調査
- 2. コンポスト化など有効利用によるゴミの減量化
- 3. 生活廃水対策
- 4. 環境活動リーダーの育成
- 5. 環境教育およびキャンペーン (水質モニタリング, マングローブ<u>植樹など)</u>



プロジェクトの概要



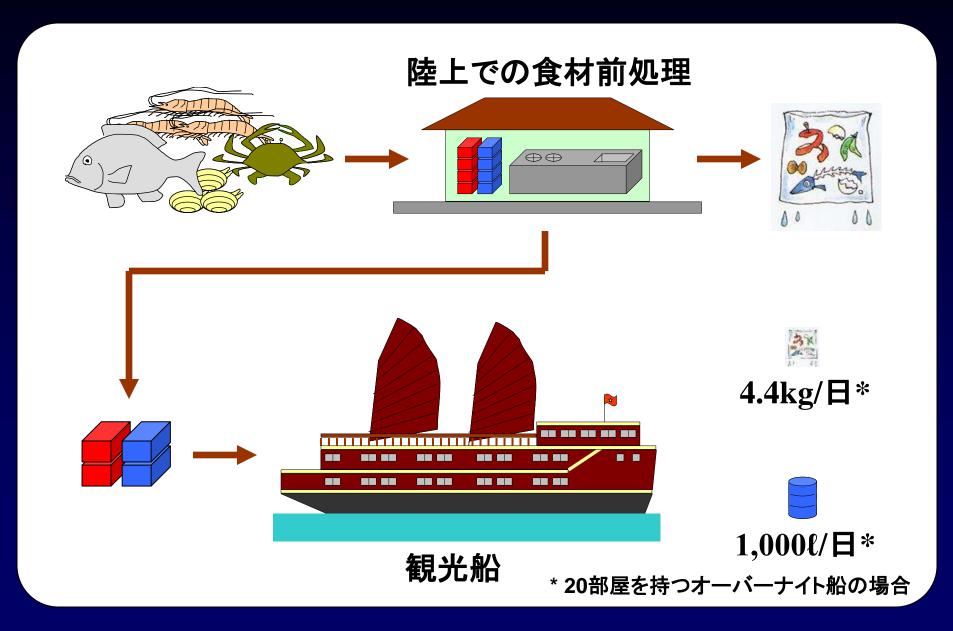
プロジェクトの概要



- 1. 住民参加型ゴミ実態調査
- 2. コンポスト化など有効利用によるゴミの減量化
- 3. 生活廃水対策
- 4. 環境活動リーダーの育成
- 5. 環境教育およびキャンペーン (水質モニタリング, マングローブ<u>植樹など)</u>



観光船向け生ゴミおよび水処理減量化の提案



- 1. 住民参加型ゴミ実態調査
- 2. コンポスト化など有効利用によるゴミの減量化
- 3. 生活廃水対策
- 4. 環境活動リーダーの育成
- 5. 環境教育およびキャンペーン (水質モニタリング, マングローブ植樹など)



Wastewater Treatment

• アクリルたわし講習会 2010年8月17日





- 1. 住民参加型ゴミ実態調査
- 2. コンポスト化など有効利用によるゴミの減量化
- 3. 生活廃水対策
- 4. 環境活動リーダーの育成
- 5. 環境教育およびキャンペーン (水質モニタリング, マングローブ植樹など)

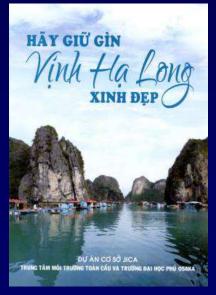


水上小学校でのモデル授業





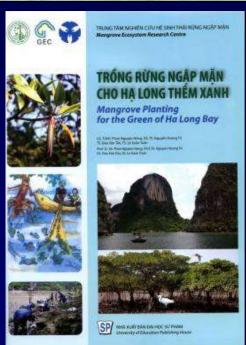




マングローブ植林活動



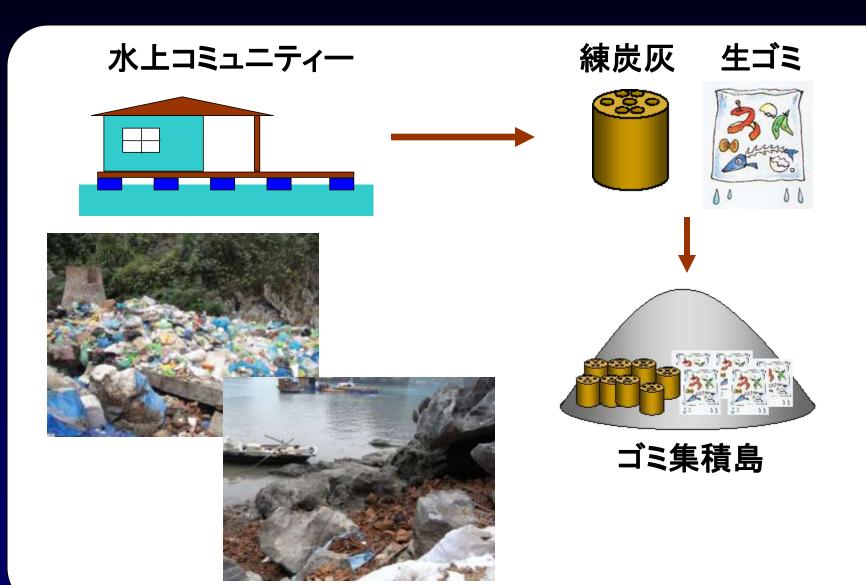




- 1. 住民参加型ゴミ実態調査
- 2. コンポスト化など有効利用によるゴミの減量化
- 3. 生活廃水対策
- 4. 環境活動リーダーの育成
- 5. 環境教育およびキャンペーン (水質モニタリング, マングローブ植樹など)

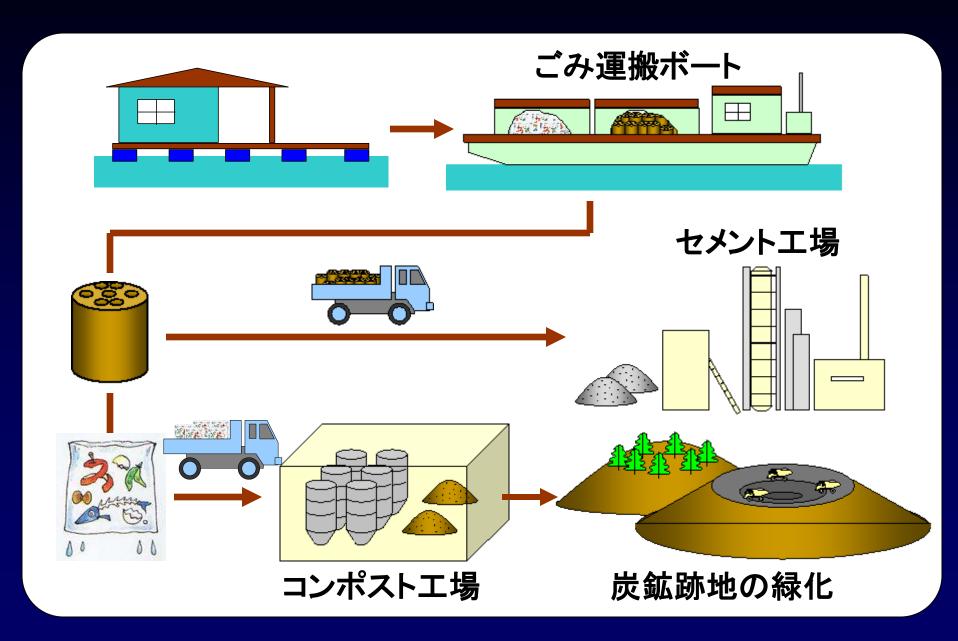


水上コミュニティーにおけるゴミ処理の現状





水上コミュニティー向けゴミ減量化の提案

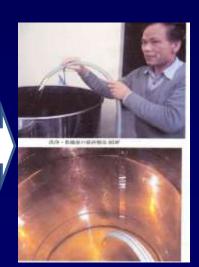


BDF生産・普及に関する JST-JICAバイオマスプロジェクト

- 期間:2011年11月~2016年10月(5年間)
- 予算総額:約5億円(JST2億円, JICA3億円)
- 目的:ベトナムおよび周辺国における高効率BDF (Bio Diesel Fuel)利用システム(植林・生産・普及) 構築による環境改善







植林候補地

A: Ba Vi

B: Quang Tri

C: Ha Long



廃棄物の減量化+BDF船の普及

